

地域コミュニティって なんじゃらほい？



地域コミュニティの活動を紹介します。

筑紫野市では、共助社会づくりに向けて、地域コミュニティによるまちづくりを推進しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各地域で書面にて総会が行われました。各コミュニティ運営協議会の令和2年度の主な取り組みについて紹介します。

二日市コミュニティ 運営協議会



『原点回帰』今一度原点に立ち戻り事業・組織体制の見直しを行い、コロナ禍でできること・必要なことを考え、ニコ協まちづくり計画を基本とし、特に防災・福祉・教育のさらなる充実と実践を目指します。

二日市東コミュニティ 運営協議会



「みんな笑顔でつながる安心のまち」をスローガンに、まちづくり計画の実現に向けて取り組みます。部会との連携を図り、防災、福祉、教育の充実を目指し活動します。

山口コミュニティ 運営協議会



集客を伴うイベントの開催が困難な中、事業の内容を見直し、重点項目の防災、福祉、教育を中心に、現在の環境下でもできる事業を推進し地域づくりに取り組みます。

御笠まちづくり協議会



課題の「防災」「福祉」「教育」のうち、「福祉」（地域包括ケアシステム）の構築に向けたプロジェクトを進め、事業・組織の見直しを行う予定です。

山家コミュニティ 運営協議会



地域の防犯防災体制を強化し、安全安心のまちづくりを推進します。防災面では、山家地区防災ボランティア「よかよ～」を発足しました。防犯面では、山家青色パトロール隊の活動に取り組みます。

筑紫南コミュニティ 運営協議会



筑紫南まちづくり計画の短期3年の取り組みを見直し、新たな一歩を踏み出す年にしたいと考えています。「たすけ愛・みなみ」を今年の重点事業として高齢者の生活支援に力を入れます。

筑紫よかまち協議会



「子どもたちに誇れるよかまちづくり」をスローガンに、コロナ禍の今できることに取り組みます。地域に親しみを感じるシンボルマークを510点の応募から決定しました。筑紫の広い空と宝満川、三連橋りょうを組み合わせましたものです。